

本文

【白文】

臣聞鄙諺曰、<sup>①</sup>寧為<sub>二</sub>鶏口<sub>一</sub>、無<sub>レ</sub>為<sub>二</sub>牛後<sub>一</sub>。  
<sup>②</sup>今西面交臂而臣事秦、<sup>③</sup>何異於牛後乎。

【書き下し文】

臣聞く、鄙諺(ひげん)に曰(い)はく、「寧(むし)ろ鶏口(けいこう)と為(な)るとも、牛後(ぎゅうご)と為る無(な)かれ」と。

今西面(せいめん)し臂(ひち)を交へて秦に臣事(しんじ)せば、何ぞ牛後に異(こと)ならんや。

【注】

- ・臣……家臣。ここでは蘇秦が韓王に対して自分をへりくだって言う語。
- ・鄙諺……俗世間のことわざ。「鄙」はいなか・俗っぽい意。

・寧ろ～とも、～無かれ……「いっそ～であっても、～であってはならない」。願望と禁止を組み合わせた言い方。

・鶏口……鶏のくち。小さくとも一団の長のたとえ。

・牛後……牛の尻。大きくとも一団の末端のたとえ。

・西面……西を向くこと。当時の強国・秦は西方にあり、「西面して仕える」とは秦の家来になることを表す。

・臂を交へて……腕組みをして、なすがままに従うさま。

・臣事……臣下として仕えること。

## 設問

1. 波線部「鄙諺」の読みを、現代仮名遣いのひらがなで書け。
2. 「鄙諺」とはどのような意味か。簡潔に説明せよ。
3. 傍線部①「寧為鶏口、無為牛後」を書き下し文に改めよ。
4. 「寧為鶏口、無為牛後」を現代語訳せよ。
5. 「鶏口」とは、何をたとえた言葉か。説明せよ。
6. 「牛後」とは、何をたとえた言葉か。説明せよ。
7. 傍線部②「今西面交臂而臣事秦」を書き下し文に改めよ。
8. 「臣事」の意味を答えよ。
9. 傍線部③「何異於牛後乎」を現代語訳せよ。
10. 「何ぞ牛後に異ならんや」は、文の形のうえでどのような表現になっているか。次から最も適切なものを一つ選べ。
  - ア 疑問の形をとりながら、強く言い切る反語の表現
  - イ 相手にていねいにたずねる疑問の表現
  - ウ 仮定を表す表現
  - エ 命令を表す表現
11. 「何ぞ牛後に異ならんや」で、話し手が結局言いたいことは何か。十五字以内で説明せよ。
12. 「臂を交へて」とは、ここではどのような態度を表すか。簡潔に説明せよ。
13. この一文に用いられている「寧（むし）ろ～とも、～（する）無かれ」は、どのような気持ちを表す言い方か。次から最も適切なものを一つ選べ。
  - ア 二つのうち一方をすすめ、もう一方を禁じる（願望・禁止）気持ち
  - イ 過去の出来事を後悔する気持ち
  - ウ 相手に許可を求める気持ち
  - エ 単純な事実をたんとと述べる気持ち
14. 故事成語「鶏口牛後」の意味として最も適切なものを、次から一つ選べ。

- ア 強い者に従っていれば安全であるということ。
- イ 大きな集団の末端にいるより、小さな集団でもその長になるほうがよいということ。
- ウ 小さな失敗が大きな災いを招くということ。
- エ 仲間どうしで争うのは愚かであるということ。

15. 「西面して秦に臣事す」とは、具体的にどうすることを言っているか。当時の状況をふまえて説明せよ。

16. この文章で蘇秦が韓王に伝えようとしている主張を、本文全体をふまえて一文で説明せよ。

17. 「鶏口牛後」と最も近い意味を表すものを、次から一つ選べ。

- ア 寄らば大樹の陰
- イ 大きな組織の一員でいることがいちばん安心だということ
- ウ 鶏口となるも牛後となるなかれ
- エ 虎の威を借る狐

18. 「鶏口牛後」の教えとは反対の考え方に最も近いことわざを、次から一つ選べ。

- ア 寄らば大樹の陰
- イ 井の中の蛙大海を知らず
- ウ 二兎を追う者は一兎をも得ず
- エ 急がば回れ

19. 「鶏口牛後」の故事が記されている出典を、次から一つ選べ。

- ア 『論語』
- イ 『史記』蘇秦列伝・『戦国策』
- ウ 『十八史略』のみ
- エ 『孫子』

20. 蘇秦が韓をはじめとする国々にすすめた、秦に対抗するための外交策を何というか。漢字二字で答えよ。

21. 「鶏口牛後」を使った短文を、その意味が正しく伝わるように一つ作れ。